

2024 ~ 2025 年度国際ロータリーのテーマ

## ロータリーのマジック

●会長 前田日出夫  
●幹事 福井 学



※例会日 毎週水曜日 12:30~

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

 ※ URL <https://www.serc2720.org> ※ email [serc@serc2720.org](mailto:serc@serc2720.org)
 No.1876 令和 06 年 10 月 02 日 第 11 回例会


### ■点鐘

### ■国歌斉唱「君が代」

### ■ロータリーソング「四つのテスト」

### ■熊本東南ロータリークラブの歌

「Joyful And Good」

### ■10月米山奨学金の授与

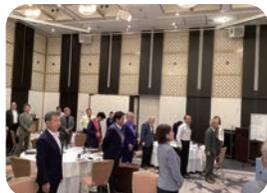
「厳璋辰 君へ」

### ■会長の時間

(会長 前田 日出夫)

「P&G と花王」

熊本地震の前、夕方になると事務所に5~6人で花王さんの本社の社員がよく来られていました。当時は業務用の社長が熊本の方で、一般の社員の方が北九州の方ということもあって、いつも、2時間くらい雑談をしていました。いつも話の内容は、ドラッグモリの売り上げがどれくらいだとか、コスモスの売り上げがどれくらいになったとかの話ばかりで、理美容の話はまったく相手にしていないという感じでした。私が突っ込んで話をすると、当時、ヘルシア緑茶一品の売り上げが100億円突破したとか、またその当時はファブリーズ(P&G)がヒット中との事もあるとあって、花王の研究員は当時2000人もいるのに、P&Gに勝てないという話で、当時からP&Gは世界1位、リーバが2位(ともにアメリカ)、花王が3位(資生堂とライオンを足しても足下にも及ばない)。それではP & G



と花王の一番の違いは何ですかと尋ねると、とてもいい質問をされたと言われ、一番の違いは一言で言いますと、コマーシャルと言われました。P&Gは上手いけど、花王は下手だと自分で言われ、この差だと強く言われたのを思い出しました。

今の時代、どんな会社、企業、団体もイメージが一番重要で、なおさらSNSの発展もあって、ますますこうゆう傾向になってきました。

### ■幹事報告

(幹事 福井 学)

#### ■来信案内

1)

熊本平成RCより、熊本市域RC新春合同例会のコ・ホストについて、および、打ち合わせ事項。  
2025年1月7日(火) 12:30~  
ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

2)

三村彰吾 ガバナー、西山晃史 地区幹事より、ポリオデーTシャツについて。  
※ご希望の方は、10月3日(木)までに熊本東南RC事務局へお知らせください。締切厳守

3)

特定非営利活動法人チャイルド・ファンド・ジャパンより、チャイルドからの挨拶。  
チャイルド：ジアントレース

#### ■クラブより

1)

本日の例会終了後、第4回定例理事会を開催いたします。

2)

職業奉仕集合セミナーの準備の件。森都心プラザ 2F「ホワイトエ(ロビー)」12:10集合

3)

合同委員会の開催について。(会員増強・公共イメージ・ロータリー財団・青少年奉仕)



■今後の地区行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
2024年 10月5日(土)	職業事務部門 集合セミナー	熊本県 熊本市	森都心 プラザ	福井学 古田哲朗 草村安宏 松本繁 前田日出夫 宮川義行 中島祐爾 緒方公一 堤勝也 内田信行 渡邊俊一郎 山田公也 彌富照皇
10月5日(土)	ローターアクト 会長・幹事会 年次大会	熊本県 八代市	秀岳館 高校	片岡貞志、西田智史 彌富照皇

■ロータリーの友10月号の紹介  
(雑誌・会報担当委員長 松尾浩)

地域社会の経済発展月間

横書き

P4～P5

RI 会長からのメッセージが記載されています。

P7～P15

名士の足跡とロータリークラブ

縦

P4 風災の地で生きる

P20 あるある相談室

■委員会報告

(米山奨学生カウンセラー 宮川義行)

米山奨学生 巖璋辰 君、本日は当クラブで卓話ですが、明日は玉名RCで卓話を行います。皆さんの意見やアドバイスなど、応援宜しくお願いいたします。

■委員会報告

(ガバナー補佐 山田公也)

1 ポリオデーの件



■出席報告

(出席・プログラム担当委員長

片岡 貞志)

オンライン参加会員



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率(%)
09月18日	休会	=	=	=	=
10月02日	41 (免3) 38	32 (ZOOM4)			84.21

☆出席免除

10月2日

住江正治 島村徹男 永野昭一

■スマイル

(親睦・スマイル担当委員 西田智史)



◎内田信行

10,000円

今月19日で73才の誕生日を迎えます。人生150年、まだ折り返し地点です。「憎まれっ子世にはばかる」を地でいきたいと思っておりますので、どうぞ末永くよろしくお祈りいたします。



◎白木誠一 10,000円

先日、頂いた誕生日祝いの品を忘れて帰りました。最近こうゆう事が多くなりました。



◎宮川義行 5,000円

本日は巖璋辰君の卓話になります。皆さんよろしくお祈りいたします。久しぶりの雨で暑さも和らいできました。年々暑くて永い夏、寒くて短い冬になっています。今年も残り4分の1です。体調に気をつけて、あとひとつふんばり頑張りましょう。



◎出先教明 5,000円

誕生日祝いありがとうございました。



■卓話

(米山奨学生 巖璋辰 君)





## 今までの歩み そしてこれから

巖瑠辰 (イエンウエイチエン)  
熊本東南ロータリークラブ  
米山奨学生

### 1. 自己紹介

名前: 巖瑠辰 (イエンウエイチエン)

出身地: 中国 湖北省 鄂州市(武漢の隣)

所属クラブ: 熊本東南ロータリークラブ

所属: 熊本県立大学文学研究科修士課程2年

研究分野: 日本近代文学 (主に芥川龍之介)



### 2. どうして日本へ

高校時代: 転校、クラス替えが頻繁で、クラスに馴染めず友人も少なかった為、本を読む事が多くなりました。多くの本を読む中で、日本文学との最初の出会いとなったのは

「紅樓夢」



ご存知の人

その後、日本文学の面白さに気づき

三島由紀夫の「金閣寺」「潮騒」

川端康成の「伊豆の踊子」「雪国」

村上春樹の「ノルウェイの森」「海辺のカフカ」

などを中国語翻訳で読んでいました。

その甲斐もあり無事に湖北大学 (武漢) に無事に合格いたしました。

大学進学後は日本文学を原文で読んでみたいと思い日本語学科を専攻する事になりました。

学部時代: ほとんどの授業が文法・聴解・会話の授業だったので日本文学に触れる事があまりできませんでした。ところが大学三年生その時に、最も好きな作品「雪国」の舞台である新潟県の新潟大学に交換留学をする事が幸いにもできました。

新潟へ



学部卒業後: 無事に卒業できて、日本の会社と業務のやり取りをするところあるIT会社で務めはじめました。でも、やはり、自分には日本文学をもっと知りたいという願望がありました。

現在大学院: それで、日本の各大学の教授とメールで連絡して、やっと日本に来て、日本文学について学ぶことができました。



くまモンよりいいマスコットがないのでは?

熊本城綺麗でした。



### 3. 米山奨学生生活動から勉強したこと

そして、修士課程2年目で米山奨学生として合格を頂きました。

米山奨学生になって、たくさんイベントの中で、一番印象に残り、収穫を得たのは阿蘇夏季研修でした。

みんなが阿蘇YMCAキャンプ場で一泊二日イベントを開催。大先輩の講演、グループディスカッション、夜の焼肉・花火など色々あったが、その内米山奨学生になってからこそやるべきではないかと考えさせられたのは大先輩二人の講演でした。



まずは

よねやま大使のスマン氏。

スマン氏はスリランカ出身の僧侶で、「NPOアショールカ」を設立し、ネットを通じて国籍・宗教信仰を問わず在日外国人学生へ日本語や日本文化の教育活動を広めています。

「NPOアショールカ」のシンボルには仏教のシンボルのほか、キリスト教のシンボルも入っています。スマン氏との交流の中で、それは彼自身は仏教徒ですが、宗教の境界を超える社会活動をした、その発想は日本でのロータリーとの出会いから生み出されたということでした。

言葉、国籍を超えた多言語、異文化の理解を通して平和であふれた国際社会にしたいとの思いで奉仕活動を続けていくようです。



そして、

熊本東南ロータリークラブに所属する大先輩彌富照皇氏。彌富氏は台湾出身で、米山奨学生の大先輩でもあります。

講演の中心一番感心したのは、「まず自分が力を持つかない」という発想でした。

確かに、米山奨学生になってから、ロータリークラブや社会に還元する気持ちはわろん出てくるが、今のようない介の学生として、できることはあまりないと思います。

今でもできることはきっとあるとはいえ、自分の夢を叶えとか、社会に何か貢献したいとか、そういうのはやはり自分が力を持つてからの話ではないかと、大変勉強になりました。



## 4. 現在までの進展と展望

研究：芥川龍之介「上海游记」

1921（大正10）年、芥川龍之介は中国に三ヶ月ほど旅をした。その後、旅の経験をいくつかの紀行文として残しました。

これらの紀行文から、当時芥川龍之介を含む日本人（特に知識人階層）は如何中国を見ているのかが読み取れます。



また、芥川龍之介だけでなく、夏目漱石や谷崎潤一郎など、たくさんの日本作家が中国に来て紀行文を残しました。私はこれらの紀行文の中から、日中交流・関係を研究して、今後の日中交流に何か貢献ができれば幸いです。

卒業した後は、博士を目指して努力いたします。中国に帰ったら、日本語教育の仕事に取り組みたいです。

先ほど話した通り勉強になった経験を活用して、まずは自分が研究に励むこと、そして異文化の理解をより深くすることではないかと思えます。

ご清聴どうもありがとうございました

### ■点鐘

（編集者 松尾 浩）

### ■世界ポリオデーにポリオ根絶にスポットライトを当てる

これまで35年以上、ロータリーはポリオ（急性灰白髄炎）の根絶を人道的な最優先目標に掲げ、「ポリオのない世界」を実現するために活動してきました。10月24日の世界ポリオデーは、世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）のパートナー団体と共に、世界中のロータリー会員がポリオ根絶活動を大きく後押しするチャンスとなります。

#### 世界ポリオデーに参加する方法

世界ポリオデーには、ポリオ根絶活動への会員の参加を促すために、クラブで募金、アドボカシー、認識向上などを目的とする活動やイベントを実施しましょう。



例会／地元で講演会を実施：医師や保健専門家を招き、ポリオという病気や予防接種の重要性について会員や地元市民向けの講演会を行いましょう。

ポリオ根絶ブースを出展：ショッピングモールや駅前、イベントや祭でブースを出し、「End Polio Now」のTシャツやバナーを使って認識向上を図り、支援を募りましょう。また、ほかのクラブ／地区や地元団体と協力してウォーキング大会や自転車レースを開催するのも一案です。

奉仕活動に参加：「End Polio Now」Tシャツを着てボランティア活動（清掃活動や公園美化活動など）を行うことで、ポリオ根絶への認識も高まります。

ポリオプラスのための募金を実施：チャリティコンサート、スポーツ大会、バーベキュー大会など、さまざまな形で実施できます。また、Raise for Rotaryで募金活動を立ち上げるか、直接ポリオプラスにオンラインで寄付することもできます。

合同SNSキャンペーンを実施：近隣のロータリークラブ、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブと合同でSNSキャンペーンを企画し、ポリオ根絶活動に関する情報や支援を呼びかける投稿を拡散しましょう。

#### ◆参加方法が決まったら：次のステップ

まず、実施予定の活動について、クラブのポリオ根絶活動の記録用フォームにご入力ください（入力の所要時間は5分程度）。このフォームに入力することで、世界ポリオデーの全世界のクラブの活動の一つとして数えられます。

次に、予定しているイベントや活動の宣伝を始めましょう。ロータリーのブランドリソースセンターから役立つ素材やイベント用テンプレートをご利用いただけます。

ポリオ根絶活動におけるロータリーのインパクトは、数字で実証されています。1988年以来、ポリオ症例数は99.9%減少し、この取り組みを通じてポリオ予防接種を受けた子どもの数は30億人以上。救われた命は150万人に及びます。また、ポリオ根絶活動で築かれたインフラと、そこで培われた豊かな経験は、ほかの疾病対策や保健問題にも役立てることが出来ます。

世界ポリオデーにご参加いただくことで、「ポリオのない世界」という子どもたちへの約束を果たすためのロータリー会員の取り組みを世界に示すことができます。日本からも多くのクラブにご参加いただけることを願っております。ロータリーと共にポリオをなくそう！